

1. 単元の展開と評価計画

時 間		学 習 活 動	評 価 計 画		
			態度	思考 判断	技能
一 次	1	<p>〈オリエンテーション〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習の進め方を知り，見通しをもつ。 ○タグラグビーの心構えを知る。 ○簡易ゲーム（ボールリレー，ボール集めゲーム，タグ取り合戦）でボールに慣れる。 	① 観察 カード		
	2	<p>〈ねらい①〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">タグラグビーのゲームの進め方，ルールを知ろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○タグラグビーの試合の DVD を見て，ルール・ゲームの進め方の説明する。 	② 観察 カード		
	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルゲーム（ボール集めゲーム）ウォーミングアップ ○試しのゲーム（3対3）で，ボールを持ったら前に走ることとパスをしたら，ボールを持った人の後ろへ回ることを体験させる。 			
二 次	4	<p>〈ねらい②〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">今できる動き方でゲームを楽しもう（ボールを持って前へ走ろう）</div> <ul style="list-style-type: none"> ○タグラグビーにつながる類似運動（ドリルゲーム）：ボールリレー，通り抜けスペースゲーム，手つなぎタグ取り，タグ取りへびを行う。 	③ 観察	② カード	
	5	<ul style="list-style-type: none"> ○1対1を行いながら，各個人プレー技を練習する。 ○チーム対抗の4対4を行いながら，個人プレーを活用する。 			
三 次	6	<p>〈ねらい③〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">工夫した動きを使って，みんなで攻めたり，守ったりしてタグラグビーを楽しもう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○タグラグビーにつながる類似運動（ドリルゲーム）：手つなぎタグとり，ボールリレー，金魚のしっぽパスを行う。 	④ 観察	① カード	
	7	<ul style="list-style-type: none"> ○個人プレーの DVD を見て，敵をかわして抜き去る有効な技を知る。 ○1対1を行いながら，技の練習をする。 ○チーム対抗の4対4のゲームを行いながら，練習した技を活用する。 			
四 次	8	<p>〈ねらい⑤〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">これまでの学習を活かしてタグラグビー大会をしよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○チームの作戦を立てて動き方を工夫する。 ○チーム練習 ○試合 ○単元を通してできるようになったことを確かめる。 		② カード	② ビデオ カード

日 限 小 第 3 学 年 タ グ ラ グ ビ ー 学 習 指 導 略 案

1. 本時案 (6 / 8)

(1) ねらい

工夫した動き方を使って、みんなで攻めたり、守ったりしながらゲームをすることができる。

(2) 展開

学習活動	時	教師の働きかけ
1 学習の準備をする。	7	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつをする。 ○身支度をする。(ビブス, タグベルト, タグをつける) ○本時のめあての確認をする。
2 学習のめあての確認をする。 ・DVDを見て「スワープ・ダミーパスなど」の動きをイメージする。		<p>工夫した動き方を使って、あいてをぬいてみよう</p>
3 タグラビーにつながる類似運動をする。	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルゲームをして、ボディーコントロールやボール操作の感覚をつかむ。 ・手つなぎタグ取り ・ボールリレー ・金魚のしっぽパス
4 学習①：1対1の対人練習をする。	8	<ul style="list-style-type: none"> ○1対1の対人練習をしながら、個人技の練習をしていく。 ①コート両サイドに守る人(ディフェンス)と攻める人(オフェンス)に分かれる。 ②オフェンスがディフェンスをかわして走り抜けていく。ディフェンスはオフェンスのタグを取りに行く。 ※必ず、オフェンスにはトライまで走らせる。またディフェンスには、タグを取りに行かせる。本番を想定した練習をするように声をかける。
5 学習② 4対4のゲームをする。	20	<ul style="list-style-type: none"> ○時間があれば、各チームで作戦タイムをもち「工夫した動き：スワープ, ダミーパス, 金魚のしっぽパス」を入れるように声をかける。 ○4対4のゲームをする。 ・7～8名1チームを2グループ(3～4名ずつ)に分け、2つのコートで1度にゲームを行う。第1コートは教師の審判でゲームを行い、第2コートは子どもたちのセルフジャッジでゲームを行う。 ・残りの1チームは、2コートの得点・時計・ラインズマンの仕事を分担して行う。
6 本時の振り返りとまとめをする。	4	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のめあてを振り返らせる。 ・できるようになったことや友だちのよかったことを紹介させる。 ・次時は、「3の2杯タグラグビー大会」をすることを伝える。